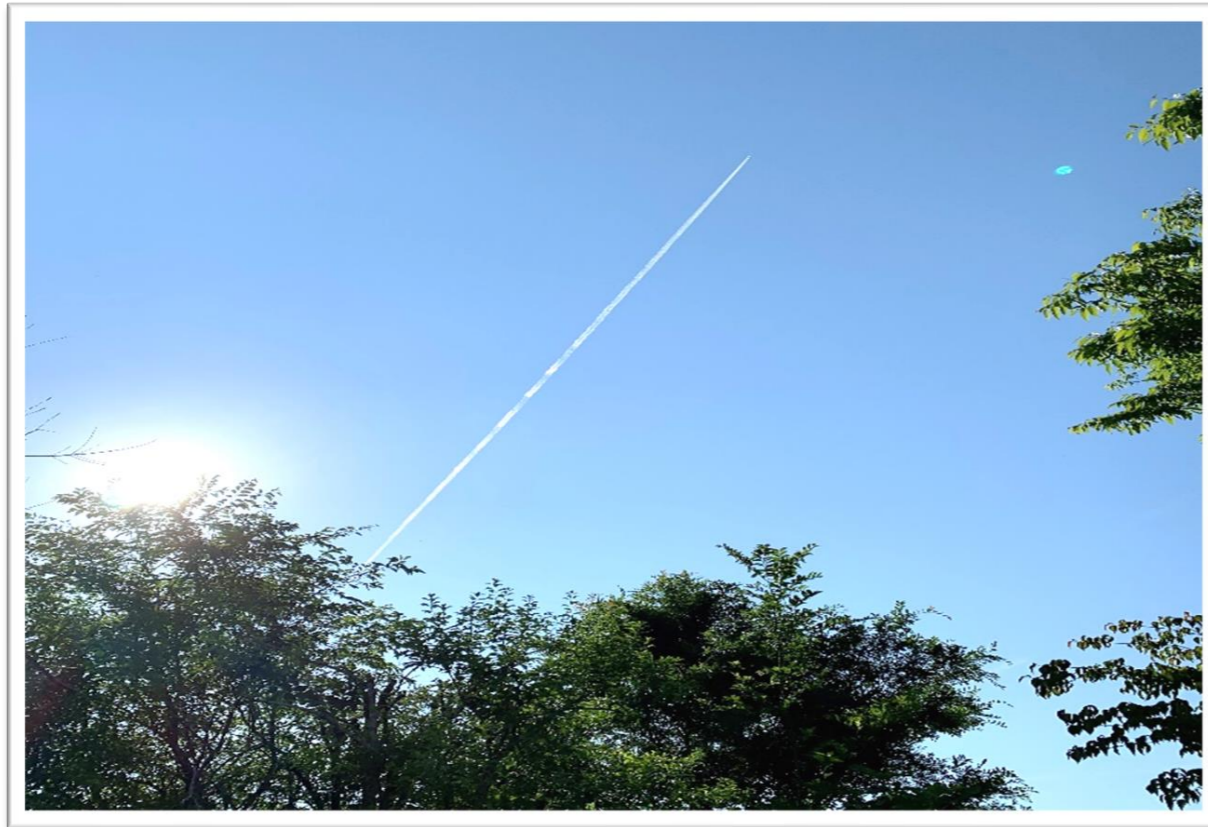


令和6年度 6・7月 第118号

はなみずき通信



社会福祉法人はなさきむら
特別養護老人ホームはなみずき



令和6年6月はなみずき駐車場上空

ご家族の皆様へ

担当

6月お誕生日

H.T	様	18日	92歳
T.K	様	20日	75歳
N.T	様	25日	99歳

7月お誕生日

A.K	様	6日	96歳
H.T	様	10日	96歳

特浴(ストレッチャー浴)機器入替

この度、新しい特浴(ストレッチャー)に入替をしました。

特浴とは、自力では入浴が難しい方に対し、体調や転倒などに注意を払いながら、介護スタッフが入浴介助を行います。機械浴を利用することで、無理をして身体を起こしたり、浴槽を跨ぐ動作を行うことが不要になるため、利用時に転倒するリスクを低減することができ、入浴が難しい方でも入浴をすることが可能になります。

特に入浴介助は介護をしていく中で、大切なケアの一つです。入浴は体を清潔に保ち、感染症を予防するだけでなく、リラックス効果が得られるなど生活の質の向上に欠かせない役割があります。入浴介助の場においては、利用様に安心して入浴していただくために、入浴動作一つひとつを丁寧に声掛けし、不安感がないか表情を確認しながら入浴介助を行います。

気持ちよく湯船に浸かっておられる利用様の穏やかな表情を拝見すると、温かなお気持ちをご本人様に伝わったことを実感し、その場にいるスタッフまでも幸せな気持ちに包まれます。

これまでの特浴も導入時には職員も実際に入浴し確認をしておりましたが、この度の入替に伴い、特浴を実際に経験したことのない職員にも、利用者様がどのような感覚で入浴されているのか実際に確認する機会ともなり、今後の入浴介助に生かしていきたいと思っております。



編集後記

高齢者施設ということでもまだまだ規制させて頂いております事大変心苦しく思っております。今しばらくご理解の程よろしくお願いたします。このような中ですが、許す限り行事や外出等で皆さんの楽しい毎日を過ごしていただけますよう努めさせていただきます。

編集メンバー 宮本・藤本・宮元・西田・寺坂・西島・八木・豊永

令和6年8月9日発行



《発行》 ともに暮らし ともに生きる

社会福祉法人はなさきむら

特別養護老人ホーム はなみずき

(特別養護老人ホーム・短期入所生活介護)

〒679-5205

兵庫県佐用郡佐用町安川401

TEL 0790-78-8003

FAX 0790-78-8005



ハナモモ

ヤマブキ

レンギョウ

ポダイジュ

ヤエザクラ

七夕

職員が織姫と彦星に扮してユニットをまわり記念撮影をしました。笹に願い事を書いた短冊を飾られていました。七夕メニューは、天の川をイメージした、素麺でした。

お誕生日おめでとうございます



ハナモモが、6・7月生まれの方のお誕生会をしました。6月は、職員手作りのベビーカステラでお祝いしました。7月には、道の駅ちくさへ出掛けました。お一人ではさみしいのでお二人で行っていただきました。とんかつ定食等選ばれ美味しかったと完食されました。コロナ禍の為、外出がなかなか難しい日々でしたが、感染対策をしながら、このような機会を増やしていきたいと思っています。

ヤマブキでは、7月生まれの方々のお誕生日会を7月15日にしました。職員の手作りのパフェと一緒に食べてお祝いしました。「ありがとう、ありがとう。美味しいわ。」と、とても喜んでくださいました。



ポダイジュは、6月にお誕生日会をしました。今回はケーキではなく、餡を詰め丁寧にまるくし蒸し器で蒸して、一から手作りの蒸し饅頭です。皆さん、とても喜ばれていました。当初から施設の思いは、ユニットで食事ごとにご飯を炊きその香りを感じたり、キッチンを自由に使って少しでも家庭的な雰囲気味わっていただけるよう設置しています。

龍野北高校コミュニケーションカフェ



コロナ禍の為、長い間延期されていた龍野北高校のコミュニケーションカフェに行ってきました。普段の過ごし方や思いを聞いて下さったり、お茶を飲みながら、生徒の皆さんと楽しく過ごさせていただきました。少しずつですが、外出の機会を増やしていければと思っています。

龍野北高校実習生受入

今年も龍野北高校から実習生3名の受入をしました。3名それぞれ課題を考え行動し、施設の職員や先生の訪問時にミーティングを重ね真剣に取り組まれました。私たちも、初心に帰ったような気持ちになりました。



お好み焼き大会



それぞれのユニットで、ホットプレートを用意して昼食にお好み焼きを焼いて食べました。厨房でどれくらいの柔らかさが食べやすいか試行錯誤し、長芋たっぷりふわふわのお好み焼きが出来上がりました。何十年もご家族の為に料理をされていたので、慣れた手つきで返したりして焼いてくださったからか、普段あまり食の進まない方が、2枚もあっという間に食べられました。

土用の丑

7月24日は土用の丑の日でした。今年の驚異的な暑さを乗り切る為に、美味しくいただきました。「元気になるわー！」と完食されていました。どうしても鰻が苦手な方もあり、近い感じになるように違う材料を使ったり、嚥下がしにくくなっている方には、ソフミートで蒲焼を作り食べていただきました。季節ごとのメニューで目でも楽しんでいただき、季節感を感じていただければと思います。

